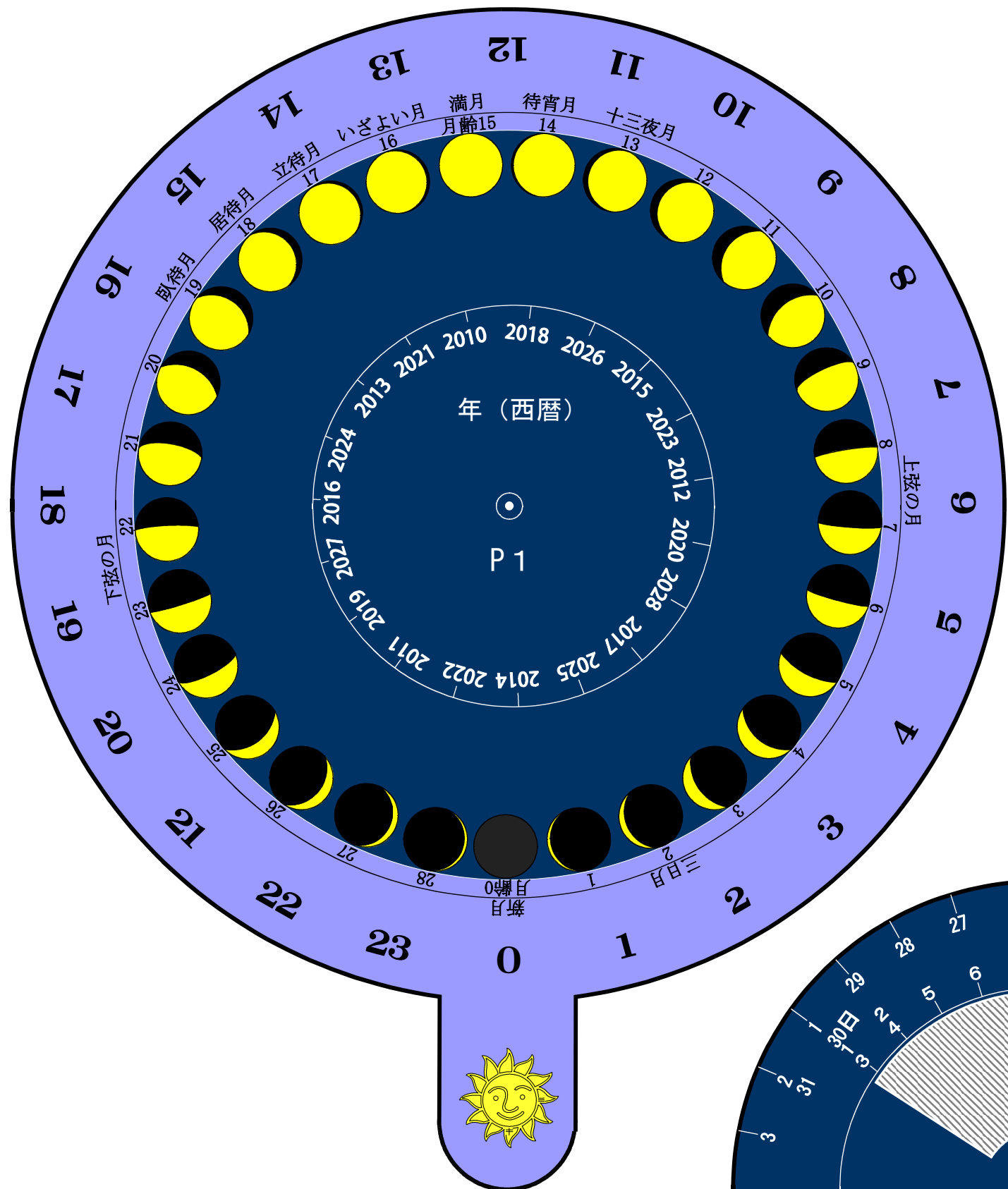
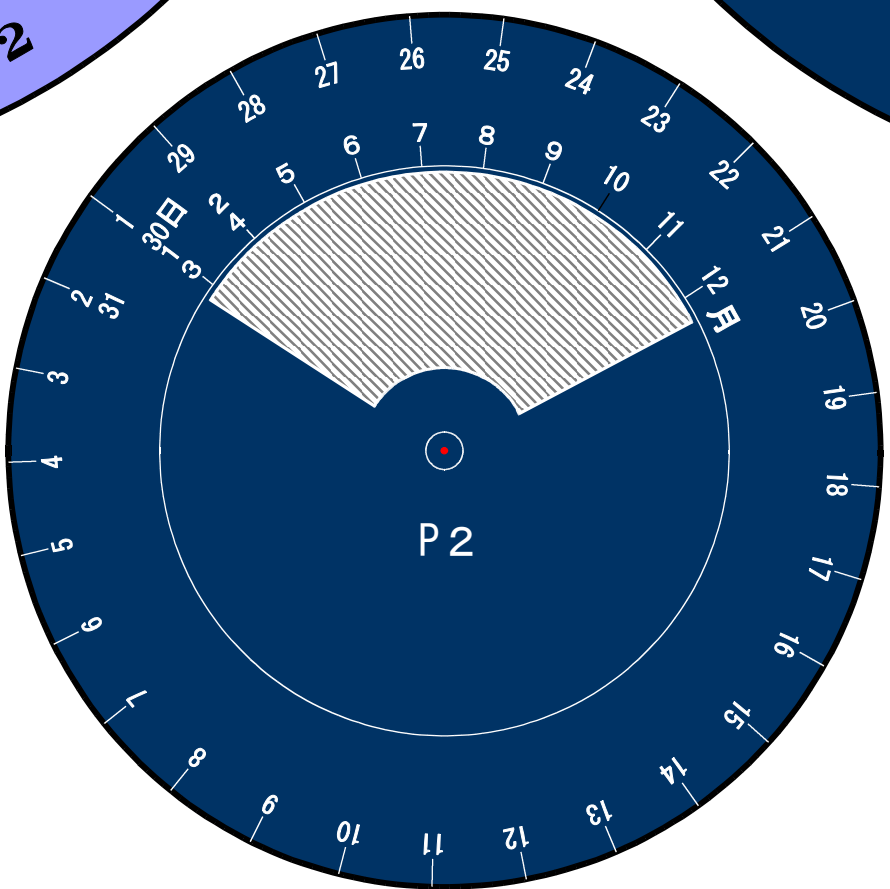




月時計・月の南中時刻早見盤のつくりかた

1. 3つの部品 (P1, P2, P3) の外枠を切り取ります。
2. 斜線の部分を切り抜きます。
3. それぞれの中心に千枚通しで穴を開けます。
4. P1の上に, P2, P3の順に重ねます。
5. 中心を割りピンで留め, 回転するようにします。

参考文献：マンガ手作りの宇宙 (横尾 武夫)



月時計・月の南中時刻早見盤



- 月時計・月の南中時刻早見盤の使いかた
1. 南中時刻を知りたい年の目盛り (P1) と, 知りたい月の目盛り (P2) をあわせます。
 2. 知りたい日付の目盛り (P2) が指している月が月齢です。
 3. P1とP2を一緒に回転させ, 知りたい日付の目盛りが指している月を南の位置に合わせます。
 4. P3の下の出ている時刻が, 月の南中時刻です。
 5. P1とP2を一緒に回転させ, 知りたい日付の目盛りが指している月を東の位置に合わせます。
 6. P3の下の出ている時刻が, 月の出の時刻です。
 7. P1とP2を一緒に回転させ, 知りたい日付の目盛りが指している月を西の位置に合わせます。
 8. P3の下の出ている時刻が, 月の入りの時刻です。
 9. 南を向いて立ち, 観測日の月と実際に見えている月の方位を合わせたとき, P3の下の出ている時刻が現在時刻です。